

2025 年 4 月 30 日

報道機関 各位

国立大学法人東北大学

## 日本の大学として初めて IPHatch® の枠組みを活用したスタートアップ企業への 特許権の譲渡を実施

### 【発表のポイント】

- 国内外スタートアップに対して特許権のマッチング／実装への支援を行う IPHatch®<sup>(注1)</sup> の枠組みを活用して、本学保有特許権のスタートアップへの譲渡を実施しました。
- IPHatch®の枠組みを活用した特許権の譲渡は、日本の大学としては初めてのことです。
- 譲渡した特許権がスタートアップによって着実に社会実装されるように、譲渡先スタートアップへの協力等を引き続き行っていきます。

### 【概要】

東北大学産学連携機構は、本学の優れた研究成果の社会実装を活性化するため、パナソニックホールディングス株式会社及び PeaceFuture 社と共同で、特許権の譲渡や活用支援を通じてスタートアップ企業の成長を支援する枠組みである IPHatch® in Sendai に取り組んできました。

IPHatch®in Sendai は、本学とパナソニックホールディングス株式会社がそれぞれ保有する特許を持ち寄り、パテントポートフォリオ（特許群）を作成し、当該パテントポートフォリオを、社会実装への意欲が高いスタートアップ企業に譲渡するとともに、社会実装に向けたアドバイス等を PeaceFuture 社を中心に実施することで、スタートアップ企業の成長を支援し、研究成果の社会実装を促進する枠組みです。

今般、この取組を通じて、パテントポートフォリオの社会実装に高い意欲を示した Mangachat 社 (<https://sg.mangachat.com/>) に対する本学特許の譲渡契約が成立しました。IPHatch®の枠組みを活用した特許権の譲渡は、日本の大学としては初めてのことです。

こうした本学特許の活用への取り組みにより、本学研究開発成果の社会実装が活性化し、社会課題の解決がより一層促進されることが期待されます。

## 【詳細な説明】

### 研究の背景

東北大学産学連携機構では、社会課題解決のための研究成果の社会実装を進める中で、本学保有特許権（以下、「本学特許」という。）の活用を進めています。

本学特許の活用の一環として、2023 年度から、特許権の譲渡や活用支援を通じてスタートアップ企業の成長を支援し、社会課題の解決に取り組むため、パナソニックホールディングス株式会社及び PeaceFuture 社 (<https://www.piecefuture.com/>) とともに、IPHatch® in Sendai (<https://www.iphatchday.com/ja/japan>) に取り組んできました。日本の大学として IPHatch® に参画したのは、本学が初めてです。

### 今回の取り組み

今般、IPHatch® in Sendai において、スタートアップ企業である Mangachat 社 (<https://sg.mangachat.com/>) へ本学特許の譲渡契約が成立しました。IPHatch® の枠組みを活用した特許権の譲渡は、日本の大学としては初めてのことです。

### 今後の展開

本学として、譲渡した特許権が着実に社会実装されるように、PeaceFuture 社と共に、譲渡先の Mangachat 社への協力等を引き続き行っていきます。さらに、研究開発成果の社会実装による社会課題の解決を一層促進すべく、本学特許の活用に関して、IPHatch® やその他の新たな取組について、積極的に参画を検討していきます。



図 1. IPHatch® in Sendai の一環で実施したセミナー



図 2. パテントポートフォリオ譲渡希望者による Pitchday（オンライン）の様子

| 日付                                 | セミナー／メンタリング等                                                  |
|------------------------------------|---------------------------------------------------------------|
| 2024 年 4 月 12 日                    | パネルセッション「知的財産が、どのように VC との貴社の資金調達の道のりにひと味加えるのか」               |
| 2024 年 5 月 17 日                    | オンラインセミナー「日本のスタートアップがどのようにして知財情報ツールの特許のランドスケープのために効果的に活用出来るか」 |
| 2024 年 6 月 27 日                    | オンラインセミナー「スタートアップにとって知的財産権の重要性とは何か」                           |
| 2024 年 7 月 10 日<br>2024 年 7 月 11 日 | 対面セミナー@東京、大阪<br>1on1 メンタリング@東京                                |
| 2024 年 8 月 2 日                     | オンラインセミナー「スタートアップにとって知的財産権の重要性とは何か パートⅡ」                      |
| 2024 年 8 月 8 日                     | 1on1 メンタリング@オンライン                                             |
| 2024 年 8 月 20 日                    | IPHatch® in Sendai 応募〆切                                       |
| 2024 年 9 月 11 日                    | Sendai Pitch Day                                              |

表 1. IPHatch®in Sendai で実施したセミナー・メンタリング・Pitch 一覧

#### 【用語説明】

注1. IPHatch®とは、国内外スタートアップ企業が、大企業等を保有する社会実装の可能性が高い特許権とマッチングを行い、当該特許権を活用して、ビジネスの拡大を目指すオープンイノベーションプログラムです。単純なマッチングとは異なり、複数回のセミナー・メンタリング・ピッチを実施

することで、スタートアップがマッチングした特許権等を着実に実装し、ビジネス展開できるよう、スタートアップの成長をも促す仕組みです。PeaceFuture 社が運営し、ヨーロッパ、アジア等で多数開催実績があります。日本においては2例目の開催であり、日本の大学と連携して実施したのは今回が初めてです。本学は「大学知財のさらなる活用」×「スタートアップのビジネス拡大」を通じた社会課題解決を目指し、本取組に参加しています。

**【参考リンク】**

2024 年 4 月 4 日付ニュース「日本の大学で初の試み、IPHatch®のキックオフイベントを開催」

<https://www.tohoku.ac.jp/japanese/2024/04/news20240404-iphatch.html>

**【問い合わせ先】**

（報道に関すること）

東北大学産学連携機構

知的財産部 渡邊

TEL: 022-795-5270

Email: [chizaibu@grp.tohoku.ac.jp](mailto:chizaibu@grp.tohoku.ac.jp)